



宗連日

〒652-0816 神戸市兵庫区元沢町4-5-8
TEL(078)575-2608 FAX(078)577-7651
kobe@mychokkein.jp

妙法蓮華經 常不輕菩薩品 第二十 爾時仏告 得大勢菩薩摩



今年の猛暑の影響で、木の板壁が一部剥がれ落ちた。木の収縮であるから多少は仕方ないのだが、補修をしなくてはならない。第3期工事の施工者（裁判の原告）に「やってくれる〜？」と声かけたらエライ驚きようだった。

第35回 近畿教区 檀信徒研修道場

総代体験

心の栄養剤 プロジェクトN

鎌倉時代へ
イッテ

絶対的な信を持ち、それをモチベーションとしていくことは難しいかもしれません。だからといって自己中心的に生きた方が得だという考え方ではなく、「松野殿御返事」にあるように、金銭に執着した生き方ではないでしょうか?

心的に生きた方が得だという考え方では、自己中心の人がうまくいっているように見えるだけ」という見方が正しいのではないかと思います。自己中心的な方が、仮に社会的な成功を収めていたとしても、他面で苦しみを抱えていることもあります。来世で、その罪を負うこともあるでしょう。

いづれにせよ、その方の事を私達が判断するものではないと考えます。もちろん私達は、他者とのさまざまな縁によって生かされています。しかし信仰とは、他者の振る舞いに心搖さぶられる事無く、自己の考えや行動を止められるかが大切です。

お題目をとなえる。信じていれば、成仏できるとのことです。例えば子供や家族を早くから多く亡くされた上野尼さんは、幸せだったのでしょうか?

法華経で説かれている浄土は、苦しめや悲しみのない世界ではありません。この生老病死の存在する娑婆世界が浄土なのです。全ての人が法華経を信仰したとしても、苦しみや悲しみは無くなりません。泥があるからこそ蓮は美しい華を咲かせます。泥がなくなると蓮は咲かないのです。法華経とは苦しみや悲しみも仏も地獄も全てを包み込む教えなのです。私達が日々法華経を信仰し、お題目を唱え、ひとり一人が自分自身の心の中にある仏心に自覚め、他者の仏心も感じる事ができれば、全てのものに思いやりをもつ事ができるでしょう。信仰とは苦しみや悲しみをいかに自分の成長の糧にできるかです。

私達は「悟る」という執着をも捨てながら、自分自身を深く深く磨くのです。磨く方法は南無妙法蓮華を唱える以外に、ありません。

近畿教区檀信徒研修道場供養者
（二〇一八年四月、二〇一八年八月）

御宝前・お供え	満座供養者	信行志納金
新井智寧 高木温子 小畠勝文 安藤敏治 和夫さく 合計	三木紀行 前田昌子 諸田和哉 法蓮寺内藤洋輔 良賀寺戸田秀明 松南軒仏販店 大本山妙顯寺 秋山葉	（二〇一八年四月、 二〇一八年八月）

A この世の中は、賢い自己中心の人方が圧倒的にうまくいっているようになります。これでは、「法華経を信仰してお題目を唱えよ」とと言われても、そんなモチベーションが湧かないと思っています。



法華経の修行の肝心は不軽品にて候なり



我が身仏になるのみならず、父母仏に在り給う



当山から
総代の杉山雅威氏と
給付金が奉呈しました



我深敬汝等 不敢輕慢 所以者何
汝等皆行菩薩道 當得作佛



水の如く信せさせ給えるか

そもそも地獄と仏とはいづれの所に候ぞ

当山から
総代の杉山雅威氏と
給付金が奉呈しました



我深敬汝等 不敢輕慢 所以者何
汝等皆行菩薩道 當得作佛

寺懐金会計 4~8月		建設志納者	
収入(円)	支出(円)	（二〇一八年四月、 二〇一八年八月）	
志納金より	0	新井智寧 高木温子 小畠勝文 安藤敏治 和夫さく 合計	5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円
寺懐金	0	岩田賢一 永尾泰嘉 中南加代子 前田昌子 三木紀行 諸田和哉 法蓮寺内藤洋輔 良賀寺戸田秀明 松南軒仏販店 大本山妙顯寺 秋山葉	5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円 5,000円
受取利息	26		
収入小計	26		
前年度から繰越金	5,211,234		
合計	5,211,260		
支出(円)			
志納金へ	0		
返還金	200,000		
振込手数料	0		
支出小計	200,000		
9月への繰越金	5,011,260		
合計	5,211,260		

建設志納金会計 4~8月		
収入(円)	支出(円)	
志納金	1,221,000	
現金	借入金返済	4,165,000
郵便振込	振込手数料	0
銀行振込	支払利息	363,463
利息	44	
信行志納金	0	
収入小計	1,221,044	
前年度から繰越金	7,826,716	
合計	9,047,760	

近畿教区檀信徒研修道場供養者	
近畿教区長	（二〇一八年四月、 二〇一八年八月）
長隆寺	開山会
龍藏寺	大法会
上野寺	益セガキ
高木温子	新間智孝
木村昌夫	三木紀行
鷹威	諸田和哉
川真弓	前田昌子
吉川和哉	諸田豊
日本山妙顯寺	木泉寺内藤洋輔
和哉	良賀寺戸田秀明
高橋	松南軒仏販店
寺	大本山妙顯寺
信行志納金	（二〇一八年四月、 二〇一八年八月）
寺	開山会
高橋	大法会
寺	益セガキ
寺	新間智孝
寺	岸本弘子
寺	諸田和哉
寺	前田昌子
寺	諸田豊
寺	木泉寺内藤洋輔
寺	良賀寺戸田秀明
寺	松南軒仏販店
寺	大本山妙顯寺
寺	秋山葉

主 それはたくさん示されています。
金光明經・大集經・仁王經・藥師
経の中に、邪惡な思想・信仰が広まるとい
う誇法の罪によつて、善い神は國を捨て
去つて、國中に悪い鬼が充満して災難
が訪れる、と説かれています。

客 お釈迦様の教えに、その事は書か
れているのでしょうか？

主 この国に、正しい思想と信仰が無
くなり、邪（よこしま）な思想・
信仰が広がったからです。

第五問答 客 法然上人は幼少の頃から比叡山に登られ、仏教の教義を極めた方です。それでも生死の迷いを離れる事ができず、諸々の教えをなげうつて、念佛のみ修行されました。法然上人がよりどころとした浄土三部経は、お釈迦

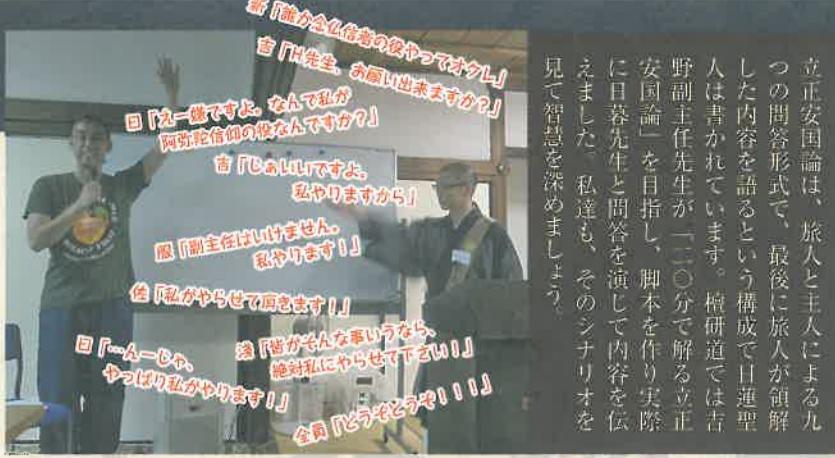
でも、正しい伝法が裏でいくのを見
て、悲しまないではいられません。「何
とかしてお釈迦様の真実の教えを知つ
て欲しい」と考へるのは当然ではない
でしょうか。

まで、全ての人が願っています。しかし、誤った教えが弘まっているために、国が安らかでないというならば、一刻も早く正しい教えを立て、謗法の輩に對する布施を止め、その根源を断ちきりましょう。

地震・水害・台風
地球上に今起つて何を訴えています

か？考ふる時機です。

東京・長崎間
平和訴え僧侶ら
5人が市内行進
東京から長崎まで平和を
訴えながら歩く日本山妙法
寺(東京都)の「平和行進」
の一行が、19日、明石駅内
を通過した。僧侶や信徒ら
5人が題目を唱えながら神
戸市兵庫区から明石駅前ま
で約20キロを歩いた。
1958年から毎年続け
ている。今年は6月9日に
東京を出発し、7月15・21
日に兵庫県を横断。西日本
豪雨の影響で一時は足止め
されたが、予定通り8月
に広島、長崎である原爆
の平和記念式典に出席す
る。



汝草改信仰
速歸寧事之一善

お勤めで、京都の大本山に仲間と一緒に、泊まっていた時のこと。深夜も2時をまわった頃、みんな床につくとし始めた。いびきをかく者もいた。皆疲れている。いつも眠りについていた。すると突然、「なんでそうなる」というお叱りの大声!と同時に、「何なにナニ?」という声が寝室に響き渡る。私はいつも眠りが浅いので、ハッキリ聞き取った。あまりにも大きな声だったが、様子を見るところ。ん?すると、どうも寝言らしい。生まれて初めてあんまりとした言葉の寝言を聞いた。自こびっくりして起きたナニナニ本人くす笑っていた。欽ちゃんセリフのヤスや眠っていて、全く覚えていな人生はこれだからオモシロイ。



午前8時の受付に間に合うように神戸を出発し、到着したころにはすでに百名近くの方が順番に並んでおられました。

受付で参加用紙を書いている間に、「あなたは○階の部屋へ行つてください。」「あなたはこちらを手伝つてください」と手際よく次々と振り分けられ、私は支援物資の仕分け作業を手伝うことになりました。

屋根の端から端まで、被災者の方が割りやすいように物資を細かく仕分けしていきます。食料品・タオル・服・下着・オムツ・洗剤・ペット用品等本当に様々でした。

服に関しては、性別ごと、そしてサイズや上下別に、子供服も細かく八〇センチ、一六〇センチまで各サイズ上下別・男女別に分けて仕分けしています。

フリーマーケット方式で、被災者が必要な物を必要なだけ自分で袋に入れて持ち帰るということでした。が、物資の中には冬服があつたり、いくら無償であっても「ここまで汚れては着られないだろう」というものもありました。提供する側も、考えなければならぬ一面だと思います。

神戸も震災にあいましたが、冷蔵庫や洗濯機等は地震で倒れても、電気が通ればもう一度使うことができます。タンスが壊れても服は取り出して着ることができます。でも水害はすべてが水につかり、通電すると危険な場合もありますし、機械は壊れて使うことができないことがあります。それでも、衣服もそうです。泥水に浸つてしまつては着ることができません。

被災者の方の話を聞いて、水害の恐怖も感じました。

被災者宅の掃除に比べれば、比較的力仕事も少ない分、楽でしたがそれでもここ数日の暑さは時間が経つにつれて堪えるものでした。被害にあわれた方は、これからもしばらく大変な日々が続くと思いますが二次災害にならぬよう、「休める時には休んでいただきたいな」と思いました。

総社市は昨日で県外ボランティアの受け入れを終了したのですが、また違う形ででも参加できれば…と思いました。

新聞
陽子

私たちにも出来る事があります プロジェクトV

陽子体験



7月22日、岡山の真備地区を中心とした水害復興ボランティアに参加してきました。

午前8時の受付に間に合うように神戸を出発し、到着したころにはすでに百名近くの方が順番に並んでおられました。

受付で参加用紙を書いている間に、「あなたは○階の部屋へ行つてください。」「あなたはこちらを手伝つてください」と手際よく次々と振り分けられ、私は支援物資の仕分け作業を手伝うことになりました。



日蓮宗の説りをもって
お寺と松司軒のコラボ・バザールでござります。